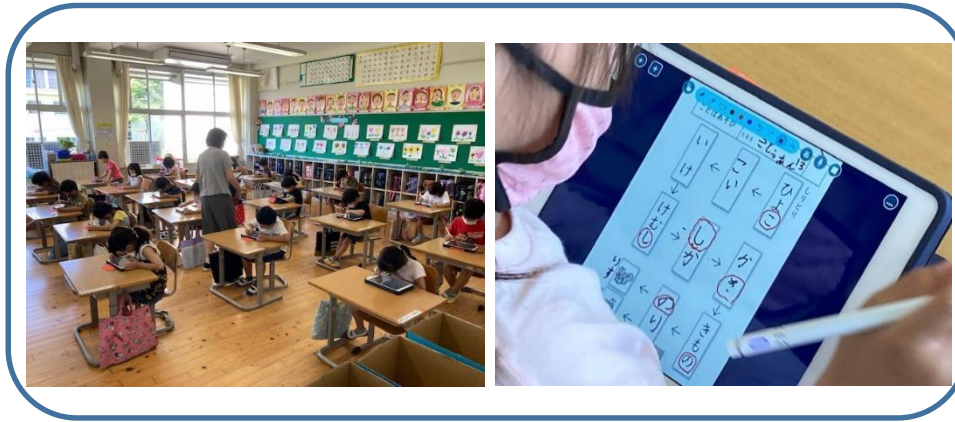


竹田市立荻小学校 【ICT活用の実際、自立した学習者の育成】

1. ICT活用の実際



1年 国語科 ⇒ 1人1台端末の活用



2年 国語科 ⇒ 1人1台端末の活用

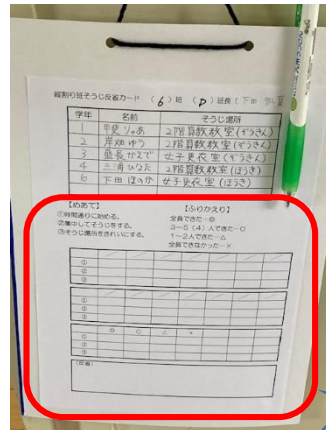


4年 算数科  
⇒いろいろな角をつくって

2. 自立した学習者の育成



4年生のスタート  
「4月をふりかえって」



そうじ反省カード



トイレのスリッパ  
チェックシート表

チェックシートに  
記入

1. 1年の国語科では、児童がipadを活用して、『しりとり』を1人ひとりが記入していました。児童は、真剣にipadに向かい、非常に使い慣れた様子を目にすることができました。2年の国語科では、1人1台端末を活用し、『かたかなをつかった文』を作成していました。また、4年の算数科では、『角のおおきさのちがい』について、ワークシートやICT機器を活用して、視覚的に角の大きさを理解できるように工夫していました。
2. 『自立した学習者の育成』として、「4月をふりかえって」という掲示物で、4月の行事について振り返りが記入されていました。また、掃除では、取組の様子をチェックできるカードや「トイレのスリッパチェックシート表」を活用して、児童自らが自分たちの活動について振り返り、次の活動に活かす取組が行われていました。